

よしかわ 自民・みらい

よしかわ「自民・みらい」議員団報 第17号

発行よしかわ「自民・みらい」議員団
発行責任者 中嶋通治
連絡先 TEL.048-972-6035
FAX.048-972-6037
<http://www.jimin-mirai.jp>



新年あけましておめでとうございます。

皆様方にはつづがなく新年を迎えたことを拝察いたします。昨年は「自民・みらい」に対し特段のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。さて、ご存知のとおり市政においては激動の1年でございました。市長選挙のテーマになりました「新庁舎建設」「美南駅東口周辺開発」、「(仮称)第4中学校建設」の重点3事業は結果的に以前からの構想と何ら変わりがないものとなり、いたずらに時間と費用・労力を浪費しただけとなりました。以前からの構想は市民を交えた検討会、市民要望をふまえた庁内会議、そして市議会での議論を経た民主的な手続きにて作成された構想です。結果的にその正しさが証明されたことは当然の帰結であります。

「自民・みらい」議員団は市民の皆様の要望を積極的に取り入れるために各種団体を始め各町会の皆様、市民の皆様との意見交換を今後とも進めてまいります。市議会最大会派として責任を持ち、議会活動に邁進してまいりますので、本年も一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

結びに皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し、年頭の挨拶といたします。

よしかわ自民・みらい 団長 中嶋通治

12月定例会 原案全て可決成立 補正予算 一般会計2億2,899万5千円増額

12月議会は11月27日から12月11までの15日間で開催され、市長提出の条例案10件、人事案件1件、補正予算5件の計16件の議案が審議され、すべて原案通り可決成立しました。

主な内容は、選挙による農業委員会の委員の定数条例が廃止され、新たに農業委員会委員18人と農地利用最適化推進委員6人の定数が定められました。またマイナンバー制度導入のため吉川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例が制定されました。吉川市の部設置条例では、総務部に国民保険税の徴収事務が移管されるため、収納事務が一元化され効率化されます。

補正予算では、一般会計で2億2,899万5千円が増額されました。

臨時議会 新庁舎「きよみ野」のおあしす隣接地に



新庁舎建設予定地

臨時議会が開催され、見直し予算6940万円を計上し、新庁舎建設予定地を当初から予定されていた「きよみ野」のおあしす隣接地にしたいとの方向性が示されました。しかし、本来、予算計上の際には階層や面積、免震・耐震構造について、金額等については概算でも提示するべきです。質議にして市長は「きよみ野」の場所のみを公言し、具体的な構想は示されませんでした。

この予算計上に対して賛成は致しましたが、「平成26年3月に策定された基本設計を尊重することとし、新庁舎の基本理念である安全で快適なまちづくりの拠点として、市民と共に歩む開かれた庁舎を実現するよう求める」付帯決議を全会派一致で採択しました。

小中学校へエアコンを設置し猛暑対策を求める決議を提出

近年、地球温暖化の影響を受け児童への暑さ対策が求められています、このような中で児童が学校生活にいきょうを与えることがないように会派を代表して中嶋議員が「議会として計画的な設置について一層注視し猛暑対策に早急に取り組むこと」を提案全会派一致で可決されました。

新給食センター建設現場を視察(川藤)



12月4日吉川市議会で平成28年1月29日完成引渡し予定の新給食センター(吉川市川藤)に視察に行きました。現在、吉川市の学校給食は2か所の学校給食センターと2か所の学校調理場の計4か所で調理をしています。いずれの施設、設備の老朽化が著しく、安定的に学校給食を提供するため新学校給食センターを整備する運びとなりました。

中村議員・安田議員・山崎議員・加藤議員が一般質問をしました

中村喜一議員 農業、農地の多面的機能と活用について

多面的な機能のある農地内に、資材置き場等の開発が行われると、農地の機能を破壊することになります。三輪野江地域では墓地の開発が行われようとしていますが、市が定めた墓地・埋葬等に関する開発ルールである条例に問題があつたので、早急な改正を求めました。市は条例に緑地帯や駐車場の整備などの規定がなく、経営許可の手続きに不備があることを認め、できる限り速やかに条例改正をしたいと答弁しました。

また、台風18号の豪雨被害を受け、床上浸水など、これまでにない防災対策の課題が明らかになったことから、被害を受けた対象地域における原因の分析と、今後の新たな防災対策について市の考えを質問しました。



安田真也議員 乳がん・子宮頸がんの検診受診率UPのために

検診受診率の現状と課題について提案を交えながら質問をしました。

乳がんの検診受診率は平成24年度が20.8%、25年度が20.6%、26年度が10.2%。子宮頸がんの検診受診率は平成24年度が23.8%、平成25年度が22.4%、平成26年度が18.2%という低い数値でした。

多くの自治体ではコール(勧奨)・リコール(再勧奨)制度による検診受診率の向上対策が実施されており、成果を上げているところには類似性が見られることから、事例や効果を参考にし、効果的な手法について検討していくとの答弁がありました。



山崎勝他議員 投票率向上策と職員の綱紀粛正、農業問題について

(質問)若い世代への投票率向上率は。

(答弁)成人式に啓発品の配布や、吉川美南高等学校の生徒による選挙事務従事 を実施し、意識の高揚を図っている。

(質問)職員の綱紀粛正は。

(答弁)職員倫理規定の周知を徹底するとともに、意識改革を促す研修を行い、市民対応を最優先に意欲ある職員を育成していきたい。

(質問)水稻の集落営農の促進をすすめるべき。

(答弁)地域の実情の把握に努め、国や県の支援制度の情報提供を行い、組織化に向けた支援をおこなってまいりたい。



加藤克明議員 防災対策について

平成27年9月9日~10日、台風18号等による豪雨において市内各所で床上・床下浸水や道路冠水が見られ、一級河川「中川」が警戒水位を超える恐れがあることから、10日午前0時10分「本吉川5区」「上河岸」「下町」「下河岸」の4自治会に対し「避難準備情報」、同午前4時20分には「避難勧告」が発令された。

しかし、当該地域の避難場所に指定された「吉川小学校」は氾濫の恐れがある中川に隣接しており、「水害時の避難場所としてはそぐわないのではないか」という声が市民から多く寄せられた。今回の経験を踏まえ、水害時における対策の見直し、避難場所の選定を見直してみては。



声を集めて政策実現へ～平成28年度予算要望提出～

10月27日、会派で取りまとめた「平成28年度吉川市予算編成並びに施策に対する要望書」を市長に提出しました。

要望書作成には、多くの団体や市民からの要望をお聞きしながら、検討を重ねてまいりました。大きく8つのテーマ分けをし、今回からは特に「地方創生」で活力ある吉川市を取り戻すための施策を盛り込みました。「新庁舎建設」、「美南駅東口周辺開発」、「(仮称)第4中学校建設」と大きな事業が控えている中ではありますが、より安心安全な街にするため今後とも政策提言を進めてまいります。

自民・みらい団員紹介



中嶋 通治



安田 真也



野口 博



山崎 勝他



中村 喜一



加藤 克明



松崎 誠

建設生活常任委員会委員長 自民・みらい団長 昭和19年生まれ 2期目 栄小学校区	総務水道常任委員会委員長 自民・みらい副団長 昭和54年生まれ 2期目 美南小学校区	総務水道常任委員会委員 昭和21年生まれ 11期目 北谷小学校区	議会運営委員長・市監査委員 自民・みらい会計監査 昭和17年生まれ 5期目 旭小学校区	文教福祉常任委員会副委員長 自民・みらい広報担当 昭和26年生まれ 1期目 三輪野江小学校区	総務水道常任委員会副委員長 自民・みらい広報担当 昭和42年生まれ 1期目 吉川小学校区	市議会議長 昭和32年生まれ 3期目 旭小学校区
---	---	--	--	---	---	--------------------------------